

広報
あかいけ

58年

11月

No.250

発行所 赤池町役場 編集 総務課 文書広報係 ☎(代表) 2004

印刷所 赤池印刷 毎月 1回発行



【シャギリ隊(文化団体協議会日舞各社中のみなさん)を先頭に町内を練り歩く山笠】

祭り

深まりゆく秋。山では、頂から紅葉がはじまり赤や黄色の彩りが透きとおるほどの青空に映って、さながら錦絵のような華やかさです。

ふもとでは、たわわに実った稲穂の間から、「ワッショイ、ワッショイ」と威勢のよいかけ声。

豊作や商売繁盛、家内安全などの願いを込め、各地区で個別に行われていた秋祭りも、全町統一して行われるようになって今年で9年目になります。

武者姿の山笠が七基、子どもみこし11基が一同に町民会館前に会し、豪華けん爛な山見せ。その中で小、中学生が上野神楽を舞い。花笠と、浴衣姿のシャギリ隊が輪になり炭抗節を踊り、祭りは最高潮。

以前のふるさとあかいけを取り戻しつつあります。

(とじて保存してください)

住民サービスの行政に

議会・総務



議会の活動に要する経費、一般的な管理事務、企画調整事務、財政、財務管理に要する経費などに支出。主なものとして……

- 議会の活動に… 6,019万円
●交通安全対策に… 111万円
●戸籍住民基本台帳に… 1,594万円
●広報紙発行費用に… 140万円
●財産管理に… 972万円
●企画費に… 443万円

健康と幸せと願い

民生・衛生



みなさんの生活の安定と、健康で住み良い町づくりの経費として支出。社会福祉、老人福祉、児童福祉、環境衛生保健衛生など。

- 老人福祉費に… 9,426万円
●同和対策事業として… 8,885万円
●各予防接種、結核、伝染病成人病等に対する保健対策に… 3,079万円
●ゴミ・し尿処理に… 5,075万円

豊かなくらしをめざして

農林水産業・商工



農業近代化のための基盤整備や、設備に関する経費。また商工業振興、観光事業などの経費に支出。

- 農業振興同和対策費として… 2億7,695万円
●農業委員会費に… 267万円
●観光対策費に… 374万円
●鉱害対策に… 999万円

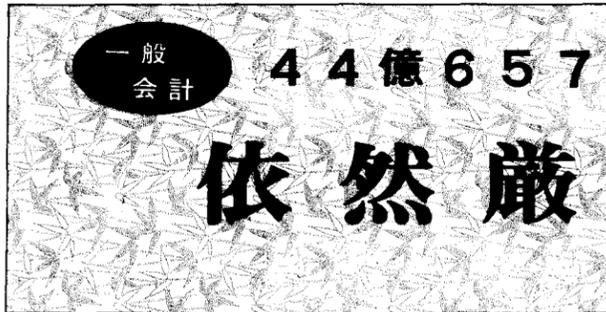
快適なくらしと安全に

土木・労働・消防

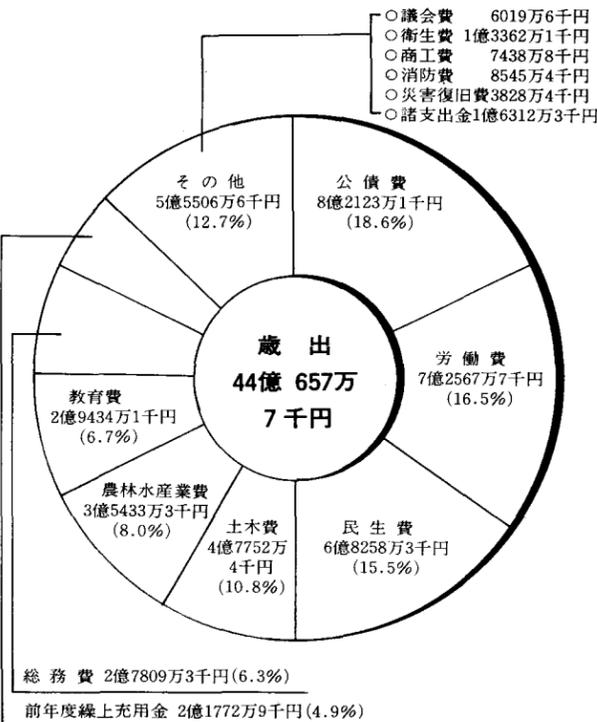


道路の整備をはじめ、町営住宅の管理・失業対策諸事業の経費。また、みなさんの生命と財産を守るための消防施設の整備などに支出。

- 失業対策四事業に… 7億2,567万円
●道路新設・改良舗装などに… 6億1,413万円
●町営住宅の建設に… 9,857万円
●消防施設の整備に… 799万円



～使ったお金～



※翌年度繰越財源 393万4千円は含まれません。
※人件費は各項目の中に算入されています。

文化とスポーツの町に

教育



未来を育てる学校教育から青少年の不良化防止や家庭教育学級などの社会教育の経費に支出。また、町民の体力づくりのため、スポーツ施設整備、スポーツ大会などの経費に支出。

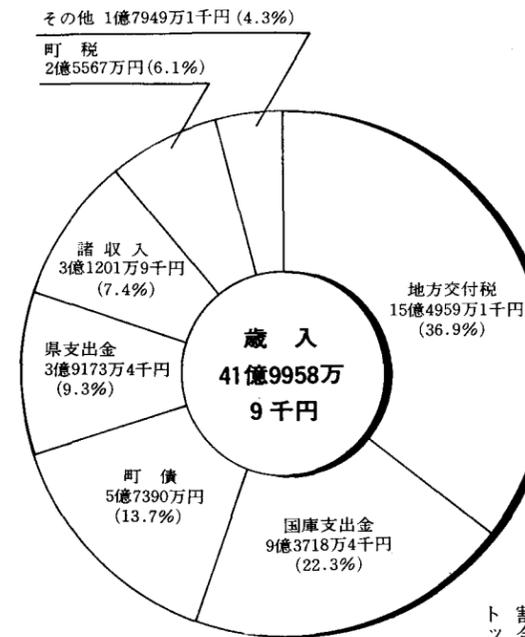
- 小・中学校費に… 1億1,636万円
●社会教育費に… 5,341万円
●公民館費に… 659万円
●給食センター費に… 7,522万円
●プール管理費に… 247万円

万7千円はこのように使われました

しい町の台所!!

昭和57年度財政公表

～入ってきたお金～



九月定例議会で、昭和五十七年度一般会計決算が認定されましたので、その概要をお知らせします。
歳入は、四十一億九千九百五十八万九千円、昨年より約二億三千万円の減となっております。これは、町債(借金)の減、約三億七千万円が主なものです。
歳出は、四十四億六千五百七十七万七千円、やはり二億一千万円の減少となっております。これは、公債費(借金の元金、利子の償還金)の減少が主なもので、このように赤池町は、借入財政からの脱却に懸命の努力を続けています。
しかし、歳入が歳出に不足する額と翌年度繰越財源を合わせると実質収入額は二億一千九百九十二万円の赤字となり、九年連続の赤字決算となっております。

赤池町財政の特色

赤池町の財政構造をみてみると、歳入では、町税や手数料、使用料の自主財源は、歳入全体の約十七%程度で、残りの収入は、地方交付税、国庫支出金、町債のように国の意志決定に基づき収入できる依存財源です。
したがって当町は、国や県に大きく依存した財政構造となっております。
歳出では、歳出総額に占める公債費(いろんな事業をするために町が大蔵省や郵政省などから借りたお金の元金と利子の償還金)の割合が、歳出総額の十八、六%とトップになっていきます。
これは、いかえると借金の返済に追われている財政状態だといえます。
また、赤池町の財政力指数を近隣の類似団体との比較してみると表のようになります。
本町の場合、各指数とも標準的な数値を大きく超えて、極度の財政ひっ迫状態となっております。
特に起債制限比率については、赤信号である二十%をはるかに超え、再建団体である金田町、方

①類似団体とは、人口、産業構造の組合せによって分類される同程度の町村です。
また、表中の()は、政令市を除く県平均を表わします。

Table with 5 columns: (歳出決算額) (經常収支比率) (地方債現在高) (起債制限比率) (実質収支比率). Rows include 桂川町, 庄内町, 金田町, 糸田町, 赤池町, and 区分.

城町と変わらない状況になっていきます。

57年度 一般会計決算と16議案を可決

昭和58年9月定例町議会

昭和59年9月定例町議会は、9月27日から10月1日まで5日間の会期で行われ、昭和57年度赤池町一般会計歳入歳出決算の認定など16の議案がいずれも原案通り可決されました。

また、4つの請願、1つの陳情、3つの意見書、1つの決議が審議されました。主な内容は次のとおりです。



議会だより

昭和57年度決算

昭和五十七年度赤池町一般会計歳入歳出決算の認定は二面、三面に掲載。

○昭和五十七年度特別会計赤池町国民健康保険歳入歳出決算の認定は歳入三億九千七百三十三万二千二百二十五円に対し、歳出三億七千三百三十三万六千六百一十円、残額は翌年度に繰り越しました。

○昭和五十七年度特別会計住宅新築資金等貸付事業歳入歳出決算の認定は歳入の二億二千二百三十三万二千二百九十九円に対し、歳出二億一千二百六十七万三千二百三十三円で残額は翌年度に繰り越しました。

○昭和五十七年度特別会計老人保健歳入歳出決算の認定は歳入四千万七千七百七十八万六千三百八十八円、残額は翌年度に繰り越しました。

○昭和五十七年度赤池町立病院事業特別会計歳入歳出決算の認定は事業収益四億二千七百六十七万九千九百九十九円、事業費用四億五千八百九十九万九千九百九十九円、当年度純損失は三千八百一十九万九千九百九十九円、五十七年度末の累積赤字は約三億四千万円となっています。

○昭和五十七年度赤池町水道事業会計歳入歳出決算の認定は事業収益一億五千九百二十五万四千円に対し、事業費用一億七千九百二十七万三千四百七十四円、当年度

昭和58年度補正予算

純損失は二千二百二十九万七千七百七十四円となり、五十七年度末の累積赤字は三億六千七百二十二万三千三百十八円になります。

○昭和五十八年度赤池町一般会計補正予算は九千五百六十六万六千六百二十五円、歳入は九千五百六十六万六千六百二十五円、歳出は九千五百六十六万六千六百二十五円、残額は翌年度に繰り越しました。主なものは、歳出では、納骨堂新築工事の増額、汚水処理施設運営経費、二カ所の集会所建設費、町制施行四十五周年記念行事経費などです。

○昭和五十八年度特別会計住宅新築資金等貸付事業補正予算は五十七年度決算で九百四十六万円の剰余金を積み立てるため補正。

○昭和五十八年度特別会計老人保健補正予算は五十七年度の支払基金からの交付金が確定したので補正されました。

○昭和五十八年度赤池町一般会計補正予算は会期中に赤池工場団地調整池新設工事の設計変更による工事契約代金八百万円が追加補正され承認されました。

条 例

○赤池町名誉町民設置条例の制定は同条例の資格および選考基準を改正し、広い範囲から選任するようになりました。

○赤池町汚水処理施設条例の制定は同条例の資格および選考基準を改正し、広い範囲から選任するようになりました。

人生八十年 若さをいつまでも 千十三人の長寿を祝う

赤池町 敬老会

今年も、恒例の赤池町敬老会が十月十五日、町民会館で行われました。現在、日本人の平均寿命は七十九歳と世界有数の長寿国になりました。

赤池町でも、七十歳以上(来年三月三十一日までに七十歳になる人)のお年寄りは、千十三人(男三百九十九人、女六百十四人)とおおむね十人に一人の割合です。

一昨年九百十三人、昨年は九百九十一人でしたので、ますます長寿の傾向にあります。式典では、今年米寿を迎える二十人の方を代表して伏原の鶴ツルさんや、九十歳以上の八十歳以上、七十歳以上の該当者全員のそれぞれの代表の方に記念品が贈られました。

また、中食会をはさんだアトラクションでは、中野保育所の平野園長の司会で、保育園児の音楽会や、養命大学、公民館文化サークルのみなさんの踊りと出席したお年寄りは、笑顔と拍手で、なごやかなひとときを過ごしました。

なお、赤池町の敬老会は、数年前から、赤池町建設業組合(柴田正義組合長)のみなさんのご協力で、マイクロバスを無償で貸与いただき、お年寄りの自宅から会場までの足として使用しています。



「長寿を祝い十月十五日、町民会館で行われた敬老会」



男性長寿No.1 香野繁蔵さん(95歳)

とても95歳とは思えないほど元気なおじいちゃん。長生きの秘けつは、適度の運動と、物事をくよくよ考えないこと。今でも毎日2~3合のお酒を飲まれるそうです。

(明治21年1月3日生れ、堀田)



女性長寿No.1 堀辰野さん(91歳)

毎日、庭の草取りやあみものが日課というとても元気なおばあちゃん。3人の息子さんに先立たれ、現在、末娘の川原さん宅で暮らしておられます。

(明治25年8月28日生れ、石松)

東		西	
香野 繁蔵(堀 田)	95	横 綱	92
進 金雄(大久保)	92	大 関	91
堀 辰野(石 松)	91	関 脇	90
皆川 トモ(堀 田)	90	小 結	90
山尾 カツ(中町団地)	90	前 頭	90
秋元ミクエ(車道2)	90		90
太田アキノ(大久保)	90		90
安武 菊蔵(薬王寺)	90		89
今吉 トメ(南町2)	89		89
池田ハルノ(西 組)	89		89
太田 イト(薬王寺)	89		88
江頭ヲツヨ(車道1)	88		88
久原キヌエ(昭和町)	88		88
甲下律次郎(東 町)	88		88
小田原イマ(孤 谷)	88		88
永末 辨吉(中 町)	88		88
太田ツ子ノ(上 里)	88		88

昭和五十八年十月十五日現在 八十八歳以上、三十三人 敬称略

○第二支所集会所設置請願書は総務委員会へ付託継続審査

○伏原線の拡充、整備にかかる請願は、現地調査などが行われ、今議会で採択されました。

○健康保険制度の「改革」撤回を求める陳情は採択

○国鉄問題に関する意見書

○医療保険制度改悪反対に関する意見書

○大韓航空機墜落事件に関する決議

○昭和五十七年度赤池町土地開発公社決算

○昭和五十七年度定例事務監査の結果報告

○一般質問

○政治倫理について

○政治倫理について